

次回のくれよんは12月の発行予定です。おたのしみに～！(*^_^*)♪

ボランティア活動写真の中から、少しだけご紹介させていただきます。



この他にも、沢山のボランティアさんが活躍されました!ありがとうございました!

話し相手ボランティア フォローアップ研修を 開催しました



平成30年8月24日に、させぼ市民活動交流プラザにて『話し相手ボランティアフォローアップ研修』を開催し、話し相手ボランティア登録者18名が参加されました。

社会福祉協議会職員が、『権利擁護と成年後見制度について』をテーマに、日常生活自立支援事業や成年後見人制度の、詳しい内容の講話を行いました。

参加者からは「知らないことで、大変勉強になった」「しくみを理解するのは大変ですが、よい制度だとわかりました」などの感想をいただきました。



講座の様子

あなたの趣味・特技・ 技術を披露しませんか!

趣味や特技、技術をサロンや福祉施設、町内会行事などで披露してくれるボランティアを募集しています。

楽器の演奏や踊り、マジック、腹話術、読み聞かせ、習字、ネイルケアなどの技術、切り絵などの工作まで、何でも構いません。

ボランティアセンターにご登録いただき、「登録ボランティア一覧表」にて紹介し、各関係団体へ配布して活動先を募集します。

また、囲碁や将棋などレクリエーションのお相手となるボランティアも随時募集しています。

活動の舞台はいろいろ!あなたの「やりたい!」を、お待ちしております!

小規模のサロンなどから活動を始められます!



ボラセン情報局



ボラセン情報局では、ボランティアセンターの情報を皆さんにお届けします!今回は「ボランティアセンターのはたらき」をご紹介します。

そもそも、ボランティアセンターって何をしているところなの?

ボランティアセンターは、ボランティアに援助を求める方とボランティアをやりたい方をつなぐなど、ボランティア活動のための支援を行っています。

★相談・調整

- ◆ボランティアのコーディネート
- ◆ボランティアに関する相談を受け、ボランティア活動希望者と依頼者を適切につなげます。

★養成・研修

- ◆ボランティア入門・実践講座の開催
- ◆話し相手ボランティア養成・派遣 など

その他、ボランティアの事ならなんでも相談をお受けします。

まずはお気軽に佐世保市ボランティアセンターへ来所、またはお電話でご連絡ください。

★補助・援助・保険

- ◆ボランティアグループへの研修費補助
- ◆ボランティアセンターの備品の貸出
- ◆ボランティア保険加入手続き など

★情報提供

- ◆広報紙「くれよん」の発行 など

あなたらしさで広がるボランティア くれよん KUREYON



9月1日は「防災の日」

2018年度 第4号
平成30年10月1日

要配慮者避難誘導訓練の様子



特集 たいゆうかい 『隊友会 させぼしぶ 佐世保支部』

災害ボランティア活動出発前の内容説明の様子



災害ボランティアセンター運営訓練でのボランティア受付の様子



写真：平成29・30年度 佐世保市総合防災訓練

佐世保市ボランティアセンター(社会福祉協議会)
〒857-0864 佐世保市戸尾町5-1 させぼ市民活動交流プラザ1階
TEL: 0956-23-3905 / FAX: 0956-42-0102 E-mail: kureyon@sasebo-shakyo.or.jp
時間/10:00~18:45(火~土) 10:00~17:00(日)
休館日/月曜・祝日・年末年始・プラザの休館日



「くれよん」はボランティアの方々のご協力によって発行されています。

長崎県隊友会 佐世保支部

9月は防災月間でした。地震や台風、豪雨など、自然災害はいつでもどこで起こるのかわかりません。

その、もしもの時のための“防災ボランティア”を精力的に活動されているのが、今回ご紹介する登録ボランティア団体の『隊友会 佐世保支部』です。

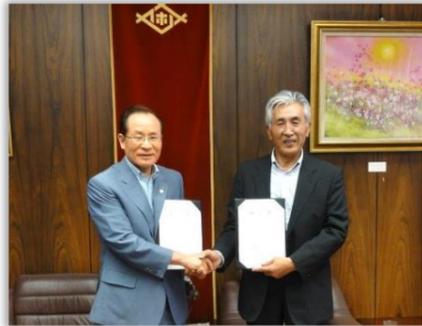


『長崎県隊友会 佐世保支部』は現在、約1100人の会員さんが所属されています。

『隊友会』は、昭和35年に設立された陸海空自衛隊退職者が会員の全国組織（現在の会員数は約7万人）で、“国民と自衛隊とのかけ橋”を目指して、様々な活動が行われています。

その中のひとつである地域の防災支援活動は、現在は全国30道府県、117市町村と防災協定等（きょうてい）を結び、防災訓練への参加や防災ボランティア活動をされています。

この佐世保でも、平成26年6月に『災害時における隊友会の協力に関する協定』を結ばれ、大規模な災害等（おほいびょう）が起きた時、市民の安全や財産を守るために佐世保市からの要請（ようせい）で活動をされます。



平成26年6月に佐世保市と防災協定を締結

『災害時における隊友会の協力に関する協定』では、佐世保市からの要請により次の活動が行われます。

- ◆災害・安否・生活情報の収集、伝達の補助
- ◆炊出し、給水その他の救援活動の補助
- ◆避難所の開設及び運営の補助
- ◆瓦礫の撤去、掃除及び防疫の補助
- ◆物資、資材の管理及び分配の補助
- ◆その他、佐世保市が必要と認める業務



地域に密着した防災ボランティア活動

平成30年9月1日の防災の日、佐世保市総合防災訓練が陸上自衛隊相浦駐屯地（りくじょうじえいたいあいのうちゅうとんち）で実施され、『隊友会』も会場設営や多くの訓練で活動されました。

佐世保支部は、「隊友会は、『弱きを助け強きをくじく自衛隊！』で培った様々な能力や経験を有し、さらにその“絆”を活かした組織的活動により、そのスキルを最大限に発揮出来る集団です。今後も地域社会に密着したボランティア活動を展開してまいりますので、市内の自衛隊員とその家族ともども、ご理解とご支援をよろしくお願いたします」とお話しをいただきました。



佐世保市社会福祉協議会と、防災ボランティアによる災害ボランティアセンター設置訓練の様子



災害ボランティアの活動を行うにあたっての、注意点の説明を受ける様子



佐世保支部では15名の会員が『防災士』の資格を持ち、防災ボランティア活動に必要な知識や技術を日々習得しています。

『隊友会』は今年度、新たに佐世保市の「災害ボランティアネットワーク連絡協議会」への加入や、日本赤十字社長崎県支部のボランティア組織である「隊友会佐世保赤十字奉仕団」の結成が行われました。

日頃から、関係機関・団体と情報の交換と共有を通じた“顔の見える関係”作りを行って、更なる防災・減災での効果的な支援活動ができる体制で“明るく住みよい社会を築く”との目的に向けて、活動していきたいとのことです。

自然災害が多発している近年、防災ボランティアの活動はとても力強い味方です。普段から私たちひとりひとりが防災の意識を持ち、地域やボランティアと力を合わせて、災害に強い佐世保になるように取り組んで行きましょう。

させぼコミフェス交流会 『市民協働交流月間 2018』

市民協働とは、市民と市民、市民と行政（市役所等）が対等・平等なパートナーとして、まちづくりに一緒に取り組むものです。佐世保市内を拠点に活動するNPO法人や公益活動団体、ボランティア団体が、交流会やステージによる活動発表、ブース出展、パネル展を行います。お気軽にご参加ください！

2018年
10月21日(日)
11:00~15:00

アルカス SASEBO
1階 イベントホール

【問い合わせ先】させぼコミュニティフェス事務局
〒857-0864 佐世保市戸尾町 5-1
電話/FAX : 0956-23-6070 Mail : info@sasebo-npo.jp

交流会

“気軽”に“知る”場

ステージ発表

お話しあり 踊りあり

ブース出展

各団体の個性いろいろ

パネル展

日頃の団体活動をPR



すぐに活動ができる！ ボランティア入門講座 開催のお知らせ

ボランティアに興味があるけど、何をしたいのかわからない、どんなボランティアがあるかわかりたい。そんな方を対象に、ボランティアに関する基礎知識や心得を学ぶ講座を行います。

会場 させぼ市民活動交流プラザ
【戸尾町 5-1】

日時 平成30年10月14日(日)
10:30~12:30

対象 ボランティア活動に興味のある方
(定員 30名、受講料は無料です)

対象 ボランティア活動に興味がある方

主催 佐世保市ボランティアセンター
(佐世保市社会福祉協議会)

「活動に踏み出す一歩になりました！」との、ご感想を頂いています！



お申し込みは、ボランティアセンターまでお願いします。

児童センターからのお知らせ 「第19回 羽ばたけ 児童センターまつり」 が開催されます！

幼児や小学生向けの楽しいゲームや科学工作、木工体験、ダンス披露など楽しい遊びがもりだくさん！
軽食コーナーもあります。(軽食コーナー以外は無料)

【日時】12月2日(日) 10:00~15:00

【場所】山澄児童センター及び山澄地区公民館

【主催】佐世保市社会福祉協議会

【問合せ先】

児童センターまつり実行委員会

☎25-3785

(春日児童センターまで)

